

登米の夏。



▲市街地の夜空に大輪の華を咲かせ2日間の祭りをした花火大会「佐沼夏祭り」(7/22、23・迫)



▲迫力ある山車、練り歩くみこしで多くの観衆を沸かせた「佐沼夏祭り」(7/22、23・迫)



▲全37チームによるよさこいの総踊りはまさに圧巻。沿道から盛んな拍手が送られた「2006YOSAKOI&ねぶたinとよさと」(8/14・豊里)



▲牛の丸焼きに長蛇の列ができるなど、多くの方が登米産の仙台牛に舌鼓を打った「2006もっこり牛まつり」(8/14・南方)



▲アニメヒーローショーでは多くの親子から笑顔がこぼれた「とよま明治村夏まつり」(8/5・登米)



▲工夫を凝らした山車に観客の目がくぎ付けになった「みやぎ北上連邦サマーフェスティバル」(8/15、16・東和)

登米市となって2回目の夏。地域に古くから伝わる伝統の祭り、地域の特色を生かした独創的な祭り、市民の思いが込められた熱い祭り、市民が創意工夫した温かい祭り、今年もたくさん夏の祭りが催されました。これらの祭りは今後、受け継がれ、そして守られ、多くの人々を魅了していくことでしょう。



▲265色の光の帯が流れ落ち水面を鮮やかに照らした「ふるさと花火in長沼」(8/13・迫)